

問1 歴史的事象を時代区分ごとに整理する際、奈良時代から平安時代にかけての遣唐使が含まれる区分と、戦後の第五福竜丸事件が含まれる区分の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 北海道公立入試 類似）

1. 古代と現代                      2. 古代と近代                      3. 中世と現代                      4. 中世と近代

問2 2001年以降、日本ではインターネットの利用人口が急増し、情報化社会が加速しました。かつてのラジオのように、情報の送り手が不特定多数の受け手に対して一方的に情報を伝えるメディアに対し、インターネットでは情報の送り手と受け手が入れ替わり、互いに情報をやり取りできるという特徴があります。このような特徴を何と呼びますか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 双方向性                      2. 一方的伝達                      3. 情報のデジタル化                      4. マスメディアの独占

問3 1980年代後半に日本で起こった「バブル景気」とはどのような現象か、その仕組みや特徴として適切な記述を選びなさい。

（2016年 長野県公立入試 類似）

1. 株式や土地に対する将来への過剰な期待から、資産価格が実力以上に膨れ上がった現象。                      2. 高度経済成長が終わり、省エネルギー化を進めることで安定成長へと移行した現象。                      3. 政府が公共投資を大幅に削減したことで、企業の生産活動が停滞し失業者が増大した現象。                      4. 急激な円高によって輸出産業が打撃を受け、国内の物価が急速に下がった現象。

問4 1989年にドイツで起こった、東西冷戦の象徴とされていた建造物が市民の手によって取り壊された出来事と、その後の国際情勢の変化について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. ベルリンの壁が崩壊し、冷戦の終結が決定的となった                      2. 万里の長城が一般開放され、東西の経済交流が始まった                      3. パナマ運河の返還が決定し、北米と南米の軍事的緊張が解消された                      4. 38度線の軍事境界線が撤廃され、朝鮮半島の南北統一が実現した

問5 2019年に施行された「アイヌ民族支援法」では、独自の文化である古式舞踊などを受け継いできたアイヌ民族について、法律上初めてどのような存在であると明記されたか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 先住民族                      2. 少数民族                      3. 渡来民族                      4. 狩猟採集民族

問6 1980年代後半から1990年にかけての、世界の情勢とドイツの動きについて説明した文として、背景と因果関係が正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. ソ連のゴルバチョフによる改革や東欧の民主化を背景に、冷戦が終結へと向かい、東西ドイツの統一が実現した                      2. 冷戦による東西陣営の対立が激化したため、ドイツを二つの国に分断し、ベルリンの壁を建設することが決まった                      3. アメリカとソ連が冷戦の開始を宣言したことをきっかけに、ドイツは資本主義を掲げて再統一を果たした                      4. ソ連が解体されたことを直接のきっかけとして、東ドイツが西ドイツに吸収される形でベルリンの壁が建設された

問7 1980年代後半から1990年代初頭にかけて、日本の経済において土地や株式の価格が、実体経済の動きとは無関係に異常に高騰した好景気のことを何と呼びますか。（2020年 福岡県公立入試 類似）

1. 高度経済成長                      2. 安定成長期                      3. バブル経済                      4. デフレーション

問8 1980年代後半から1990年代初頭にかけての、地価や株価が異常に高騰した「バブル経済」と呼ばれる時期における日本の廃棄物の状況と、その背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 兵庫公立入試 類似）

1. 大量生産・大量消費の社会背景により、ごみの総排出量は急激に増加し、年間5000万トンを超える水準に達した。                      2. 環境保護意識の高まりによってリサイクル運動が全国に普及したため、ごみの総排出量は1980年代を通じて減少傾向にあった。                      3. 不況による消費の冷え込みから、ごみの排出量は1980年代後半から1990年代初頭にかけて横ばいの状態が続いた。                      4. プラスチック製品の利用を制限する法律が施行されたことで、生活系ごみの排出量は1970年代に比べて大幅に抑制された。

問9 1949年の中華人民共和国建国以降の国際的な出来事を、古い順に正しく並べたものはどれですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. アジア・アフリカ会議 → 日韓基本条約 → ドイツ統一 → 香港返還                      2. 日韓基本条約 → アジア・アフリカ会議 → 香港返還 → ドイツ統一                      3. ドイツ統一 → 日韓基本条約 → 香港返還 → アジア・アフリカ会議                      4. アジア・アフリカ会議 → 香港返還 → 日韓基本条約 → ドイツ統一

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 古代と現代	奈良時代や平安時代は、天皇や貴族を中心とした国家体制が築かれた時期であり、日本の歴史区分では「古代」に分類されます。一方、第二次世界大戦が終結したあとの「戦後」と呼ばれる時期は「現代」に分類されるため、1954年に発生した第五福竜丸事件は現代の出来事にあたります。
問2	<b>答え 1</b> 双方向性	ラジオやテレビなどの伝統的なメディアは、発信者が一方的に情報を届ける形式が主でした。これに対し、インターネットは個人が情報の受信者であると同時に発信者にもなれる「双方向」の性質を持っており、掲示板やSNS、電子メールなどを通じて情報のやり取りが自由に行われるようになったことが、社会に大きな変革をもたらしました。
問3	<b>答え 1</b> 株式や土地に対する将来への過剰な期待から、資産価格が実力以上に膨れ上がった現象。	バブル景気は、泡（バブル）が膨らむように、中身が伴わないまま価値が膨張した状態を指します。土地を持っていれば必ず値上がりするという「土地神話」などを背景に、銀行が積極的に融資を行い、その資金がさらに株式や土地の購入に充てられることで、異常な価格高騰を招きました。
問4	<b>答え 1</b> ベルリンの壁が崩壊し、冷戦の終結が決定的となった	1989年にベルリンの壁が崩壊したことは、第二次世界大戦後から長く続いた資本主義陣営（西側）と社会主義陣営（東側）の対立である冷戦が終わりを迎える決定的な象徴となりました。この動きは、東欧諸国の民主化や翌年の東西ドイツの統合へとつながり、世界の政治秩序を大きく塗り替えました。
問5	<b>答え 1</b> 先住民族	2019年（平成31年/令和元年）に施行された「アイヌ民族支援法（アイヌ施策推進法）」では、その第1条においてアイヌの人々を「先住民族」として明記しました。これまで政府はアイヌ民族を「独自の文化を持つ少数民族」として扱ってきましたが、この法律によって初めて法的に先住民族としての地位が確立されました。
問6	<b>答え 1</b> ソ連のゴルバチョフによる改革や東欧の民主化を背景に、冷戦が終結へと向かい、東西ドイツの統一が実現した	ソ連でゴルバチョフがペレストロイカ（改革）を進めたことで、東欧諸国で民主化運動が加速しました。その結果、1989年に冷戦終結が宣言され、翌年に東西ドイツの統一が果たされました。ベルリンの壁は冷戦初期の1961年に東側から西側への人口流出を防ぐために建設されたものであり、冷戦の終結に向かう時期の動きとは逆の事象です。
問7	<b>答え 3</b> バブル経済	1980年代後半、円高対策としての金融緩和などを背景に、投資目的の資金が土地や株式に集中しました。その結果、価格が実体経済の規模を超えて膨れ上がりましたが、1990年代初頭にこれらが急落（崩壊）し、日本経済は「失われた20年」と呼ばれる長期的な不況に陥ることとなりました。
問8	<b>答え 1</b> 大量生産・大量消費の社会背景により、ごみの総排出量は急激に増加し、年間5000万トンを超える水準に達した。	バブル経済期は、空前の好景気を背景に人々の消費活動が極めて活発になった時期です。この「大量消費」のライフスタイルは、廃棄物の急激な増加を招きました。当時のごみ排出量の推移を見ると、1980年代後半から急激に右肩上がりの曲線を描き、5000万トンを超えてピークへと向かう様子が確認できます。この時期の社会問題は、後の循環型社会形成推進基本法の制定など、資源循環への意識転換のきっかけとなりました。
問9	<b>答え 1</b> アジア・アフリカ会議 → 日韓基本条約 → ドイツ統一 → 香港返還	アジア・アフリカ会議は1955年、日韓基本条約の締結は1965年、ドイツの統一は1990年、香港の返還は1997年という順序で起こりました。これらはアジア諸国の自立、日本の戦後外交の進展、そして冷戦の終結とその後の秩序の変化を示す象徴的な出来事です。